

講義の英語を聞き取る力をつける

NEW

# アクティブリスニング

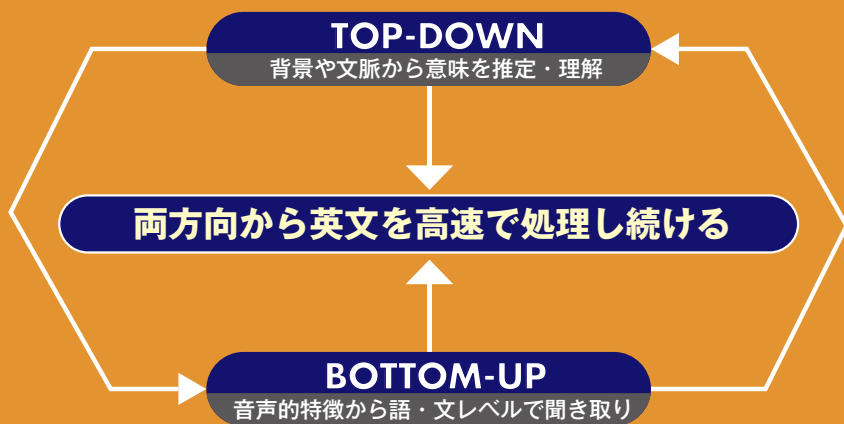
1回生  
後期から  
受講可能な  
E3科目

「英語による講義に参加して知的世界を広げたい」—そんな気持ちはあっても、リスニングに苦手意識があるとこの足を踏んでしまいますよね。

そんな方はぜひ、リスニング力向上に特化した E3 科目「アクティブリスニング」を履修してください。履修は 1 回生後期から可能です。

「アクティブリスニング」は英語を聞き取る力を、Bottom-up と Top-down の両方向から鍛え、リスニング力の向上を図ります。

## 「アクティブリスニング」の特長



### Bottom-upのリスニング訓練で、スピーキングのコツを学べます

相手に理解してもらうためには適切な発音・リズム・イントネーションで話すことが必要です。「アクティブリスニング」で培った正確に英語を聞き取る力は、自らが話す時にも役立ちます。

### Top-downのリスニング経験で、英語の速読力の基盤をつけられます

次にくる情報や内容などを予測しながら速いスピードの英語をリスニングし続ける経験を重ねることで、リーディングにおいても目を止めたり戻したりすることなく速読できる力の基盤をつけられます。

リスニング力は英語力の基盤です。  
基盤を確かなものにするを  
優先目標にすることが学びの王道です



i-ARRCのウェブ特集記事「英語リスニング力を向上させるために」([https://www.i-arrc.k.kyoto-u.ac.jp/english/tips/contents\\_jp#frame-322](https://www.i-arrc.k.kyoto-u.ac.jp/english/tips/contents_jp#frame-322))もぜひお読みください!

英語での講義に  
主体的に参加  
できる!



国際高等教育院・  
附属国際学術言語教育センター